

自分の健康を“自分の事”としてとらえることができるように 一人一人と丁寧に関わる保健室

京都市左京区に位置する鞍馬小学校は、児童数約20名の小規模校です。道路より少し高い位置にあるため、20段ほどの階段を上ると門が見えてきます。保健室の窓から見える叡山電鉄貴船口駅周辺の景色は、観光名所のすぐ傍ということもあり、四季折々、美しい姿を愉しませてくれます。



キリンの身長計と、笑顔弾ける掲示板がお出迎え



お手製のキリンには、自分の身長と、平均身長を比べられるように印がついています。

保健室前の大きな掲示板上には、12月の人権月間の掲示として、全校児童一人一人の『よいところみつけ』が掲示されています。この掲示板の心温まるイラストは、養護教諭の手書きです！

また、“自尊感情を高めてほしい”という養護教諭の想いから「ちいちゃん じぶんがだあいすき」という絵本を出版されていて、毎年卒業生にプレゼントしているそうです。



一人一人を大切にしたい

子どもたちは、内科的・外科的な理由での来室よりも、養護教諭と会話をするために来室することが多いようです。休み時間は子どもたちと遊び、給食を一緒に食べるなど、養護教諭自身も、できるだけ子どもたちと関わるように意識されています。そうしていると、子どもたちの様子がよく分かるようです。



熱心な歯の保健指導

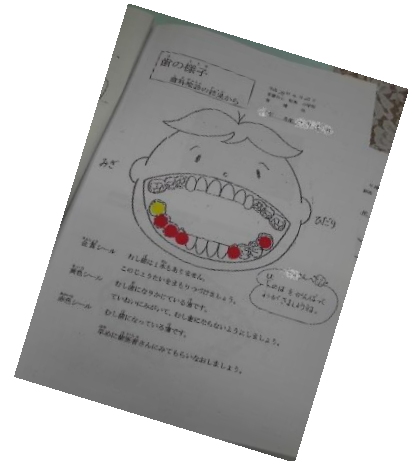
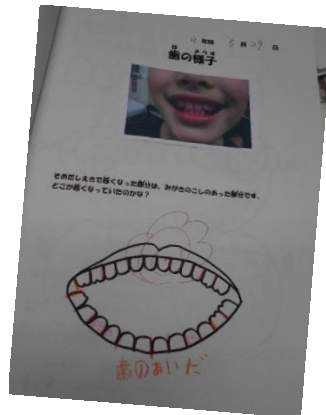
☞「わははかるた」

左京歯科医師会と協力して作成した、養護教諭のイラスト入りのかるたです。遊びながら学べる教材で、子どもたちに大人気です。

📖 「はみがきてちょう」

6年間の歯の健康の記録です。う歯と治療済みの歯の記録だけでなく、子どもたちが行った歯の染め出しの結果について、歯みがき指導の後、一人一人にコメントを記入します。子どもたちはこの「はみがきてちょう」を見ることで自分の歯みがきのくせを理解し、修正することができます。

6年生になる頃には、自分の歯みがきが上達したかどうか目で見て分かるようになっていきます。



「歯の模型」👉

こちらも養護教諭の手作りです。歯みがき指導をする際に活躍しているアイテムです。

様々な歯並びの模型があり、子どもたちは自分と同じような

歯並びのものを見つけては、どのように歯ブラシを当てれば上手くみがけるのかを考えます。



自分の体は自分で守る ～ “自分の事” としてとらえるための工夫～

年	月	朝の健康チェック												名前
10	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
10	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
10	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田
12	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	山田

👉 「朝の健康チェック」

子どもたちが毎朝行う、自分自身の健康チェックです。その記録を毎日確認しコメントを書きます。

まるで養護教諭と子どもたちとの一言交換日記のようです。



「自分の体チェック日」👉

年2回（6月，11月），子どもたちが保健室に来て，自分で身長・体重を測定します。

また，皮膚の状態，爪の状態，脈拍，体温を自分でチェックします。



👉「姿勢教材“ぐねるくん”と“ただしくん”」

他にも手作りの教材が保健室にはたくさんあり，子どもたちが理解しやすいように面白く覚えやすい名前がつけられています。

英語の教材もたくさんあります 👉

“Trouble” “Question” “Advice” の場面別に分けた単語帳には，英語しか話せない子どもとでも意思疎通が図れるように，保健室でよく使われるフレーズが書かれています。

保健室入口の扉には，体の部位を表す英単語が一目で分かる掲示物がありました。



“子どもたち一人一人を大切にしたい” という養護教諭の想いが，手作りの教材や掲示物から伝わってくる，とても心温まる保健室でした。

